

平成29年度 指定管理者年度評価シート

1 公の施設の基本情報

施設名称	千葉市高洲スポーツセンター 他7施設	千葉市磯辺スポーツセンター
条例上の設置目的	千葉市スポーツ施設設置管理条例	
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	プール、体育館、多目的グラウンドなどスポーツ・レクリエーションを通じて、健康増進を図ること。	
ミッション (施設の社会的使命や役割)	快適なスポーツ・レクリエーションの場を提供すること。 各種スポーツの普及、健康増進に関する契機となる事業を企画・実施すること。	
制度導入により見込まれる効果	公の施設の管理運営に民間事業者の有するノウハウを活用することによる、市民サービスの向上や管理経費の縮減など	
成果指標※	① 年間施設利用者数	① 年間施設利用者数
	② 各種教室・講座の開催	② 各種教室・講座の開催
数値目標※	① 450,000人/年 以上	① 50,000人/年 以上
	② 100教室・講座/年 以上	② 17教室・講座/年 以上
所管課	市民局生活文化スポーツ部スポーツ振興課	

※ 成果指標及び数値目標は、選定時に設定したものである。

2 指定管理者の基本情報

指定管理者名	スポーツクラブNAS株式会社
構成団体 (共同事業体の場合)	
主たる事業所の所在地 (代表団体)	東京都江東区有明3-7-18
指定期間	平成28年4月1日～平成33年3月31日(5年)※千葉市高洲スポーツセンター 平成29年4月1日～平成33年3月31日(4年)※千葉市磯辺スポーツセンター
選定方法	公募※千葉市磯辺スポーツセンターについては、非公募
非公募理由	市内の他のスポーツ施設と合わせて一括管理とすることで、均質なサービス提供が可能となり、利用者にとって公平・平等な運営が期待できるため。
管理運営費の財源	指定管理料及び利用料金収入

3 管理運営の成果・実績

(1) 成果指標に係る数値目標の達成状況

ア 千葉市高洲スポーツセンター 他7施設

成果指標	数値目標※	H29年度実績	達成率※
年間施設利用者数	460,900(450,000)人	493,141人	107.0%(109.6%)
各種教室・講座の開催	115(100)回	115回	100.0%(115.0%)

イ 千葉市磯辺スポーツセンター

成果指標	数値目標※	H29年度実績	達成率※
年間施設利用者数	50,000人	42,798人	85.6%
各種教室・講座の開催	17回	0回	0.0%

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

(2) その他利用状況を示す指標

指 標	HO年度実績

4 収支状況

(1) 必須業務収支状況

ア 千葉市高洲スポーツセンター 他7施設

(ア) 収入

(単位：千円)

費 目	H29年度	【参考】 H28年度	計画実績差異・要因分析			
			差異		主な要因	
指定管理料	実績	220,947	216,541	実績－計画	0	消費税が増税しなかったことによる減額
	計画	220,947	216,541	計画－提案	△ 1,581	
	提案	222,528	216,541			
利用料金収入	実績	75,391	67,937	実績－計画	2,542	
	計画	72,849	69,336	計画－提案	0	
	提案	72,849	69,336			
その他収入	実績	0	0	実績－計画	0	
	計画	0	0	計画－提案	0	
	提案	0	0			
合計	実績	296,338	284,478	実績－計画	2,542	
	計画	293,796	285,877	計画－提案	△ 1,581	
	提案	295,377	285,877			

(イ) 支出

(単位：千円)

費 目	H29年度	【参考】 H28年度	計画実績差異・要因分析			
			差異		主な要因	
人件費	実績	207,563	195,285	実績－計画	△ 868	労務管理の徹底
	計画	208,431	197,939	計画－提案	0	
	提案	208,431	197,939			
事務費 管理費	実績	84,029	74,428	実績－計画	7,387	高洲の水光熱増額（夏季プール営業に伴う下水道使用料が、発生など。） 消費税が増税しなかったことによる減額
	計画	76,642	78,288	計画－提案	△ 1,420	
	提案	78,062	78,288			
委託費	実績	2,480	12,492	実績－計画	△ 4,888	北谷津の委託減額等（ボイラー入替に伴うボイラ技師が不要となったため。）
	計画	7,368	7,350	計画－提案	△ 136	
	提案	7,504	7,350			
その他事業費	実績	2,787	1,704	実績－計画	1,432	利用者数の増加による、トイレトペーパー、洗剤などの購入費が増えたため。
	計画	1,355	2,300	計画－提案	△ 25	
	提案	1,380	2,300			
本社費・共通費	実績	0	0	実績－計画	0	
	計画	0	0	計画－提案	0	
	提案	0	0			

合計	実績	296,859	283,909	実績－計画	3,063
	計画	293,796	285,877	計画－提案	△ 1,581
	提案	295,377	285,877		

※「計画」とは、事業年度ごとの事業計画書で定めた計画額を示す。

「提案」とは、選定時の提案書、事業計画書で指定管理者が提案した見積額を示す。

イ 千葉県磯辺スポーツセンター

(ア) 収入

(単位：千円)

費目	H29年度	【参考】 H28年度	計画実績差異・要因分析	
			差異	主な要因
指定管理料	実績	27,820	実績－計画	0
	計画	27,820	計画－提案	0
	提案	27,820		
利用料金収入	実績	5,183	実績－計画	△ 1,567
	計画	6,750	計画－提案	0
	提案	6,750		
その他収入	実績	0	実績－計画	0
	計画	0	計画－提案	0
	提案	0		
合計	実績	33,003	実績－計画	△ 1,567
	計画	34,570	計画－提案	0
	提案	34,570		

(イ) 支出

(単位：千円)

費目	H29年度	【参考】 H28年度	計画実績差異・要因分析	
			差異	主な要因
人件費	実績	23,588	実績－計画	1,307
	計画	22,281	計画－提案	0
	提案	22,281		
事務費 管理費	実績	4,567	実績－計画	△ 3,672
	計画	8,239	計画－提案	0
	提案	8,239		
委託費	実績	1,970	実績－計画	△ 1,030
	計画	3,000	計画－提案	0
	提案	3,000		
その他事業費	実績	117	実績－計画	△ 933
	計画	1,050	計画－提案	0
	提案	1,050		
本社費・共通費	実績	0	実績－計画	0
	計画	0	計画－提案	0
	提案	0		
合計	実績	30,242	実績－計画	△ 4,328
	計画	34,570	計画－提案	0
	提案	34,570		

※「計画」とは、事業年度ごとの事業計画書で定めた計画額を示す。

「提案」とは、選定時の提案書、事業計画書で指定管理者が提案した見積額を示す。

本社費・共通費の配賦基準・算定根拠

--

(2) 自主事業収支状況

ア 千葉市高洲スポーツセンター 他7施設

(ア) 収入

(単位：千円)

費目		H29年度	【参考】 H28年度
自主事業収入	実績	29,946	29,295
その他収入	実績	0	0
合計	実績	29,946	29,295

(イ) 支出

(単位：千円)

費目		H29年度	【参考】 H28年度
人件費	実績	690	2,788
事務費	実績	11,361	7,952
管理費	実績	0	0
委託費	実績	8,281	6,972
使用料	実績	58	42
事業費	実績	0	0
利用料金	実績	1,791	2,275
その他事業費	実績	0	0
本社費・共通費	実績	0	0
合計	実績	22,181	20,029

イ 千葉市磯辺スポーツセンター

(ア) 収入

(単位：千円)

費目		H29年度	【参考】 H28年度
自主事業収入	実績	77	
その他収入	実績	0	
合計	実績	77	0

(イ) 支出

(単位：千円)

費目		H29年度	【参考】 H28年度
人件費	実績	0	
事務費	実績	87	
管理費	実績	0	
委託費	実績	0	
使用料	実績	0	
事業費	実績	0	
利用料金	実績	0	
その他事業費	実績	0	
本社費・共通費	実績	0	
合計	実績	87	0

本社費・共通費の配賦基準・算定根拠

--

(3) 収支状況

ア 千葉市高洲スポーツセンター 他7施設

(単位：千円)

		H29年度	【参考】H28年度
必須業務	収入合計	296,338	284,478
	支出合計	296,859	283,909
	収支	△ 521	569
自主事業	収入合計	29,946	29,295
	支出合計	22,181	20,030
	収支	7,765	9,265

総収入	326,284	313,773
総支出	319,040	303,939
収 支	7,244	9,834
利益の還元額	0	0
利益還元の内容	市が示す利益還元のほかに自主事業の利益が黒字化した場合には、自主事業利益より、施設利用に係る備品を購入し、千葉市に寄贈する。 ※実績としては、折りたたみ得点版、長机など792,179円購入。	市が示す利益還元のほかに自主事業の利益が黒字化した場合には、自主事業利益より、施設利用に係る備品を購入し、千葉市に寄贈する。 ※実績としては、デジタイマーを2台(157,896円)購入。

イ 千葉市磯辺スポーツセンター

(単位：千円)

		H29年度	【参考】H28年度
必須業務	収入合計	33,003	
	支出合計	30,242	
	収 支	2,761	0
自主事業	収入合計	77	
	支出合計	87	
	収 支	△ 10	0
総収入		33,080	0
総支出		30,329	0
収 支		2,751	0
利益の還元額		0	
利益還元の内容			

5 管理運営状況の評価

(1) 管理運営による成果・実績 (成果指標の目標達成状況)

ア 千葉市高洲スポーツセンター 他7施設

評価項目	市の評価	特記事項
施設利用者数450,000人/年 以上	B	指定管理者設定目標の107%
各種教室・講座の開催115回	C	市設定目標の100%

イ 千葉市磯辺スポーツセンター

評価項目	市の評価	特記事項
施設利用者数50,000人/年 以上	C	指定管理者設定目標の85.6%
各種教室・講座の開催17回		市設定目標の0% 自主事業については、施設の利用状況の把握のため、開催を見送った。そのため、評価対象外とした。

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

A：成果指標が市設定の数値目標の120%以上 (ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はBとする。)

B：成果指標が市設定の数値目標の105%以上120%未満 (ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はCとする。)

C：成果指標が市設定の数値目標の85%以上105%未満

D：成果指標が市設定の数値目標の60%以上85%未満

E：成果指標が市設定の数値目標の60%未満

(2) 市の施設管理経費削減への寄与

ア 千葉市高洲スポーツセンター 他7施設

評価項目	市の評価	特記事項
市の指定管理料支出の削減	C	

イ 千葉市磯辺スポーツセンター

評価項目	市の評価	特記事項
市の指定管理料支出の削減	C	

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

A：選定時の提案額から10%以上の削減

B：選定時の提案額から5%以上10%未満の削減

C：選定時の提案額と同額又は5%未満の削減

(D・E：選定時の提案額を超える支出を行うことはないため、該当なし)

-：対象外（市の指定管理料支出がない。）

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	自己評価	市の評価	特記事項
1 市民の平等利用の確保・施設の適正管理	B	C	
市民の平等利用の確保			
関係法令等の遵守 リスク管理・緊急時対応			
2 施設管理能力	B	C	
(1) 人的組織体制の充実			
管理運営の執行体制			
必要な専門職員の配置			
従業員の能力向上			
(2) 施設の維持管理業務	B	B	施設の保守点検は提案通り実施。施設管理者による定期循環により、施設の不備を早期改善いたしました。 さらに、クラウドシステムを活用した施設の一括保守管理も実施。 また、施設管理者の提案により、北谷津温水プールボイラー入替工事を実施。今までの運用方法では、ボイラー1台で稼働していたため、不具合が発生した場合、施設を休館し、ボイラーの修繕をしていた。今回、ボイラーを2台入れたことにより、1台不具合生じても、施設を開館した上で、修繕できるようになった。
施設の保守管理			
設備・備品の管理・清掃・警備等			
3 施設の効用の発揮	B	B	季節や日照時間、気温等に応じて開場時間を延長拡大。 65歳以上のご利用、生活保護家庭、母子家庭等を対象に減免の実施。 トレーニング室利用説明会とミニレッスンの開催し、トレーニング室の利用促進に繋がった。
(1) 幅広い施設利用の確保			
開館時間・休館日			
利用料金設定・減免			
利用促進の方策			
(2) 利用者サービスの充実	B	B	施設の空き状況を現地掲示とメール配信で告知。 施設巡回時にご利用者要望を聴取。 また、施設管理者の提案により、北谷津温水プールボイラー入替工事を実施。ボイラー入替工事を実施したことにより、ボイラーの法定点検による約30日の休館が、不要となり、施設の開館日数が増加し、利用者サービスに繋がった。
利用者への支援			
利用者意見聴取・自己モニタリング			

(3) 施設における事業の実施		B	C	
施設の事業の効果的な実施				
自主事業の効果的な実施				
4 その他		/		
市内業者の育成		C	C	
市内雇用への配慮				
障害者雇用の確保				
施設職員の雇用の安定化への配慮				

※管理運営の履行状況については、施設ごとに確認しております。評価については、一括管理施設のため、一括で評価しております。

【評価の内容】

- A：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回るなど、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね管理運営の基準・事業計画書等に定める水準どおりに管理運営が行われていた。
- D：一部、管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、改善の余地がある管理運営が行われていた。
- E：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(4) 市民局指定管理者選定評価委員会意見を踏まえた対応

意見の内容	意見対象年度	対応・改善の内容
個々の施設について、施設の特徴を活かした、より細かな管理運営に努められたい。	平成28年度	館内掲示板に施設利用状況のお知らせを日々更新することにより、利用しやすい環境づくりを実施している。
施設利用者数の向上のため、他施設との連携を図られたい。	平成28年度	システムを利用した空き情報の共有を行い、近隣施設への利用を促している。

6 利用者ニーズ・満足度等の把握

(1) 指定管理者が行ったアンケート調査

ア 千葉市高洲スポーツセンター 他7施設

実施内容	調査方法	アンケート用紙を来場者に配布
	回答者数	(1回目：743人、2回目：648人)
	質問項目	利用者について、利用施設について
結果		<p>【平成29年6月3日～平成29年7月3日】回答者数 743件</p> <ul style="list-style-type: none"> 性別 男44.0%、女56.0% (10代11.7%、20～30代12.7%、40～50代21.4%、60代～54.2%) 住居 中央区11.7%、花見川区10.1%、稲毛区14.3%、若葉区23.5%、緑区9.3%、美浜区21.3%、市外9.8% 交通手段 自動車65.4%、自転車等20.1%、徒歩7.7%、電車等3.0%、バス1.6%、その他2.2% 職業 会社員12.8%、公務員2.0%、自営業3.2%、主婦38.1%、アルバイト10.5%、学生14.0% その他19.4% 利用頻度 ほぼ毎日2.7%、週3～4回13.2%、週1～2回59.0%、月3～2回13.1%、月1回以下12.0% 情報源 知人・家族48.0%、HP14.3%、市政だより21.7%、チラシ等1.5%、その他14.5% 利用目的 健康60.5%、能力の向上5.1%、仲間との交流10.7%、運動不足9.9%、美容2.5%、 ストレス解消1.4%、大会5.8%、鍛錬2.2%、その他1.9% HPを見る ある42.5%、ない57.5% 利用種目 テニス8.7%、野球1.7%、卓球23.0%、バドミントン12.9%、バスケットボール6.1% バレーボール0%、トレーニング13.9%、フットサル0%、水泳12.4%、 サッカー0.4%、グラウンドゴルフ5.8%、剣道場2.6%、柔道場1.1%、弓道場2.2%、 合気道2.0%、薙刀1.0%、空手0%、その他6.2% 予約方法 とても良い28.4%、まあ良い40.9%、やや悪い4.4%、非常に悪い2.6%、 わからない23.7% スタッフ対応 とても良い57.8%、まあ良い35.7%、やや悪い2.5%、非常に悪い0.5%、 わからない3.5% 営業時間 ちょうど良い93.4%、開館時間が遅い4.1%、閉館時間が早い2.5% 施設満足度 とても良い36.1%、まあ良い53.6%、やや悪い5.9%、非常に悪い2.2%、 わからない2.2%
結果		<p>【平成30年1月4日～平成30年2月4日】回答者数 648件</p> <ul style="list-style-type: none"> 性別 男42.9%、女57.1% (10代14.9%、20～30代15.7%、40～50代25.0%、60代～44.4%) 住居 中央区11.4%、花見川区12.0%、稲毛区15.6%、若葉区17.9%、緑区7.5%、美浜区26.9%、市外8.7% 交通手段 自動車63.2%、自転車等24.3%、徒歩7.3%、電車等2.8%、バス0.9%、その他1.5% 利用頻度 ほぼ毎日2.2%、週3～4回12.3%、週1～2回56.4%、月3～2回16.1%、月1回以下13.0% 情報源 知人・家族44.8%、HP18.7%、市政だより19.2%、チラシ等2.9%、その他14.4% 利用目的 健康61.1%、能力の向上8.3%、仲間との交流12.9%、運動不足6.7%、美容0.9%、 ストレス解消2.2%、大会3.8%、鍛錬3.1%、その他1.0% チャレンジある42.5%、ない57.5% スポーツ ルマカ登録 している7.2%、していない92.3%、これから0.5% 利用種目 テニス6.4%、野球1.6%、卓球33.3%、バドミントン20.1%、バスケットボール4.7% バレーボール3.1%、トレーニング12.6%、フットサル0.5%、水泳0%、 サッカー0.8%、グラウンドゴルフ4.7%、剣道場3.0%、柔道場0%、弓道場4.0%、 合気道0.8%、薙刀0.8%、空手0.2%、その他3.4% 予約方法 とても良い33.2%、まあ良い36.0%、やや悪い8.3%、非常に悪い1.8%、 わからない20.7% スタッフ対応 とても良い59.3%、まあ良い35.8%、やや悪い2.0%、非常に悪い0.3%、 わからない2.6% 営業時間 ちょうど良い90.9%、朝早くから4.7%、夜遅くまで4.4% 施設満足度 とても良い41.4%、まあ良い44.8%、やや悪い10.1%、非常に悪い1.1%、 わからない2.6%

イ 千葉市磯辺スポーツセンター

実施内容	調査方法	アンケート用紙を来場者に配布
	回答者数	(1回目：100人、2回目：648人)
	質問項目	利用者について、利用施設について
結果	【平成29年6月3日～平成29年7月3日】回答者数 100件	
	<ul style="list-style-type: none"> ・性別 男43.0%、女57.0% (10代0%、20～30代21.0%、40～50代25.0%、60代～54.0%) ・住居 中央区12.0%、花見川区9.0%、稲毛区8.0%、若葉区3.0%、緑区2.0%、美浜区55.0%、市外11.0% ・交通手段 自動車58.0%、自転車等21.0%、徒歩17.0%、電車等4.0%、バス0%、その他0% ・職業 会社員26.0%、公務員0%、自営業0%、主婦39.0%、アルバイト11.0%、学生0% その他24.0% ・利用頻度 ほぼ毎日0%、週3～4回1.0%、週1～2回37.0%、月3～2回50.0%、月1回以下12.0% ・情報源 知人・家族32.0%、HP 25.0%、市政だより27.0%、チラシ等9.0%、その他7.0% ・利用目的 健康57.0%、能力の向上6.0%、仲間との交流12.0%、運動不足13.0%、美容0%、 ストレス解消2.0%、大会8.0%、鍛錬1.0%、その他1.0% ・HPを見る ある74.0%、ない26.0% ・利用種目 野球4.0%、卓球38.0%、バドミントン7.0%、バスケットボール6.0% バレーボール17.0%、フットサル8.0%、サッカー2.0%、グラウンドゴルフ15.0%、その他3.0% ・予約方法 とても良い32.0%、まあ良い42.0%、やや悪い4.0%、非常に悪い2.0%、 わからない20.0% ・スタッフ対応 とても良い68.0%、まあ良い25.0%、やや悪い0%、非常に悪い0%、 わからない7.0% ・営業時間 ちょうど良い96.0%、開館時間が遅い4.0%、閉館時間が早い0% ・施設満足度 とても良い46.0%、まあ良い52.0%、やや悪い0%、非常に悪い0%、 わからない2.0% 	
結果	【平成30年1月4日～平成30年2月4日】回答者数 648件	
	<ul style="list-style-type: none"> ・性別 男27.0%、女73.0% (10代8.0%、20～30代18.0%、40～50代36.0%、60代～38.0%) ・住居 中央区14.0%、花見川区16.0%、稲毛区11.0%、若葉区4.0%、緑区5.0%、美浜区33.0%、市外17.0% ・交通手段 自動車79.0%、自転車等9.0%、徒歩4.0%、電車等6.0%、バス1.0%、その他1.0% ・利用頻度 ほぼ毎日0%、週3～4回4.0%、週1～2回47.5%、月3～2回29.3%、月1回以下19.2% ・情報源 知人・家族36.0%、HP 26.0%、市政だより25.0%、チラシ等5.0%、その他8.0% ・利用目的 健康35.4%、能力の向上14.1%、仲間との交流15.2%、運動不足12.1%、美容3.0%、 ストレス解消4.0%、大会11.1%、鍛錬5.1%、その他0% ・チャレンジある25.3%、ない74.7% ・スポーツ ・ムカゲ登録 している14.6%、していない84.4%、これから1.0% ・利用種目 野球0%、卓球15.2%、バドミントン51.5%、バスケットボール5.1% バレーボール18.2%、フットサル3.0%、グラウンドゴルフ4.0%、その他3.0% ・予約方法 とても良い31.0%、まあ良い52.0%、やや悪い8.0%、非常に悪い0%、 わからない9.0% ・スタッフ対応 とても良い59.0%、まあ良い34.0%、やや悪い0%、非常に悪い0%、 わからない7.0% ・営業時間 ちょうど良い96.0%、朝早くから2.0%、夜遅くまで2.0% ・施設満足度 とても良い39.4%、まあ良い49.5%、やや悪い4.0%、非常に悪い0%、 わからない7.1% 	

(2) 市・指定管理者に寄せられた主な意見・苦情と対応

主な意見・苦情	指定管理者の対応
トレーニング室までの通路に体育館利用者の荷物が多く通りにくい。	啓蒙POPを掲示し、通路に荷物を置かないように声かけを実施。
プールの時計が、小さくなって見にくい。	時計を2台を見やすい位置に設置。
女子更衣室のガラスが、曇りガラスのため、外から着替えの様子が見えてしまうので、見えないようにして欲しい。	カーテンを設置。

7 総括

(1) 指定管理者による自己評価

<p>総括 評価</p>	<p>B</p>	<p>所見</p> <p>市民の皆様へ、快適なスポーツレクリエーションの場を提供し、健康増進を図るとともに、千葉市の施策と市民ニーズを踏まえ、地域コミュニティとしての交流機能を発揮できるよう管理運営に努めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高洲スポーツセンターの立ち上げを最大の課題としました。施設独自の利用案内を作成し、利用者目線に立ち、利便性を向上させております。体育館では、他種目での対応ができるような時間・利用設定の工夫、トレーナーの配置とトレーニング説明会、車いすバスケ体験会などを積極的に実施。また、談話室・会議室の有効活用で大会などの打ち合わせで市民へ開放したり、自主事業（各種教室）を開催し、より多くの集客に努めた結果、旧施設（高洲スポーツセンター）の約3倍の利用者数となり増加傾向にあります。特にトレーニング室利用者の増加は顕著となっております。 ・磯辺スポーツセンターは、4月オープンに際し、オリジナルチラシを作成、折り込み、近隣施設への配布。さらに、敷地内の樹木の剪定を行い明るい施設づくりを実施。 ・利用促進の施策として、施設無料開放、冬季庭球場の日没利用半額サービス、屋外プールでのポイントカード等の提案事項の履行、スポーツ種目に合わせたストレッチの提供、運動別カロリー消費表とトレーニングレコードによる運動の見える化、トレーニング室利用者説明会とミニレッスンなどの積極的な利用促進策の推進に努めました。 ・施設維持管理業務では、施設巡回、日常・定期点検による不都合箇所の早期発見、早期対応に努めることはもとより、北谷津温水プールのボイラー老朽化による故障を及び能力低下が著しい為、今後の使用を考慮し修繕を行うより、費用対効果及び能力の向上を考え千葉市と協議の上実施いたしました。 ・広報プロモーションでは、オリジナルチラシの折り込みやポスターを作成。ホームページの更新、メールマガジンによる情報発信。アスリートキャラバンを行いスポーツ選手との市民の交流も行いました。さらに、高洲スポーツセンターオープンに特化したオリジナルチラシも作成、市内全域への折り込み、全施設へポスターの貼りだしを実施いたしました。
------------------	----------	--

(2) 市による評価

<p>総括 評価</p>	<p>B</p>	<p>所見</p> <p>千葉市高洲スポーツセンター他7施設の成果指標に係る数値目標の達成状況は、施設利用者数107%、各種教室・講座の開催100%と目標を達成している。今年度から運用開始している高洲スポーツセンターの利用者数は、112,701人で、旧施設の利用者数46,178人に比べ244.1%増加している。</p> <p>磯辺スポーツセンターの成果指標に係る数値目標の達成状況は、施設利用者数85.6%、各種教室・講座の開催0%である。自主事業については、施設の利用状況の把握のため、開催を見送ったが、平成30年度に17回開催予定としている。</p> <p>施設の修繕については、施設担当職員自ら積極的に修繕を行い、メーカーから修理を断られた機器なども修繕するなど修繕費の削減にも努めた。</p> <p>市民サービスの向上としては、施設管理者の提案で北谷津温水プールのボイラーを交換したことにより、年間30日の法定点検による休館を無くし、利用者サービスの向上に努めた。</p> <p>また、季節に合わせたスポーツ用具のセール販売は、好評を得ている。</p>
------------------	----------	---

【評価の内容】

- A：市が指定管理者に求める水準等を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：市が指定管理者に求める水準等を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね市が指定管理者に求める水準等に則した、良好な管理運営が行われていた。
- D：管理運営の一部において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、改善の余地のある管理運営が行われていた。
- E：管理運営全般において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(3) 市民局指定管理者選定評価委員会の意見

ア 自主事業について、指定管理者のノウハウを更に活かしながら、教室等の開催を充実させたい。

イ 指定管理者の財務状況においては、提出された計算書類等の資料に基づいた判断であることを前提とするが、増収増益であり経営成績も好調であることから、倒産・撤退のリスクはないと判断される。